



KEYWORD

ロクマル
キーワード

6月定例会の中から気になる言葉を取り上げ、解説します。

高次脳機能障害者支援法



高次脳機能障害支援の新たな国の枠組み

高次脳機能障害は、事故や病気による脳の損傷が原因で、記憶・注意・遂行機能・感情のコントロールや社会的行動に困難が生じる外見からはわかりづらい「見えない障害」です。令和7年12月に「高次脳機能障害者支援法」が成立し、令和8年4月から施行されました。国は、医療・リハビリから日常生活の支援、就労支援までを切れ目なく受けられる体制を全国で整備し、地域での自立と社会参加を後押しする仕組みづくりを進めており、支援環境の整備が図られています。

当事者と家族を支える市の相談体制と支援ネットワーク

本市では、高次脳機能障害者支援センターを設置し、当事者の方とそ
のご家族に対する支援体制の充実に向けて、個別の相談支援に加え
て、研修開催や普及啓発、支援機関のネットワークづくりなどに取り組
んでいます。当事者・家族支援として、高次脳機能障害者が集い、障害
について学び、経験や気持ちの分かち合いを通じて、自分らしく社会生
活を送れるように支援する「当事者グループ」を行うほか、隔月の第4
月曜に地域相談会を開催するなど、様々な活動を行っています。

編集後記

議会広報編集委員会

今号のトピックスでは、委員会におけるさいたま市議会ならではの取組である議案外質問をご紹介しました。市民の皆様からの相談などをもとに、生活に身近なテーマや地域の課題について、自由度の高い活発な議論が行われています。ぜひ市議会の委員会活動にもご注目ください。

まだまだ暑い日が続きますが、お体に気を付けて、健やかに夏をお過ごしください。

ロクマルへの感想をお聞かせください
感想はこちらから



〔委員長〕議長 高子 景 〔副委員長〕副議長 添野ふみ子

〔委員〕堤日出喜

相川綾香

堀川友良

池田めぐみ

佐藤真実

関 ひろみ

石関洋臣

吉田一志

萩原章弘

(議席順)

さいたま ノスタルジア NOSTALGIA

今号の表紙は

中央区

表紙では、さいたま市内各区の日常を懐かしさを覚えるような情景として切り取ります。



今号は、与野公園の夏の風景を描きました。じゃぶじゃぶ池で元気に水遊びをする子どもたち。奥にある緑に囲まれたベーカリーカフェでは、穏やかな時間が流れています。

次の定例会は
9月2日(水)～

会期日程は、ホームページをご覧ください。くわしくは議事課までお問い合わせください(Tel.829-1753)。

さいたま市議会
X(旧Twitter)



インターネット中継



会議を生中継・録画配信しています。パソコンやスマートフォンなどからご覧ください。

※現在、区役所ロビーでの放映は行っていません。



本会議・委員会の傍聴



開催日当日、議会棟3階で受付しています。

※手話通訳・要約筆記をご希望の方は、7日前までに議事課にご連絡ください(Fax.829-1984)。

テレビ番組「ようこそさいたま市議会へ」



毎定例会後、テレビ埼玉で放送しています。放送日時は秘書課までお問い合わせください(Tel.829-1748)。市議会ホームページやYouTubeでいつでも視聴できます。

